

PARKER LIAUTAUD

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Young polar adventurer and environmental campaigner



Topics

- Academics
- Activists
- Education
- Philosophers
- Society

Parker Liautaudは、極地探検家であり、気候変動の運動家です。彼は北極への3つの探検と南極への1つを行った。2013年、Liautaudは南極沿岸から南極までの最速の人力トレッキングを完了しました。彼は外部からの援助なしで南極に歩くための最年少の男です。彼の遠征を通じて、彼は国際原子力機関(IAEA)ニュージーランド、その他を含む主要な学術機関と協力して気候システムの研究を行ってきました。彼はまた、気候科学のコミュニケーションについて国連基金やエール気候エネルギー研究所と密接に協力してきました。

彼の最新の遠征であるWillis Resilience Expeditionは、気候変動に特化した16話のライブショーで、25の討論と、科学界、民間部門(NGO)そして政府の有力な専門家との討論を開催しました。

ニューヨークタイムズ、ワシントンポスト、ナショナルジオグラフィック、ガーディアンなど、世界中の200以上のメディアで取り上げられています。2013年12月に、彼は世界を変える人々の30歳未満の30人のリストに選ばれました、そして、2014年3月に、彼は次世代の保全リーダーを従事させるための変化のチャンピオンとしてホワイトハウスによって名誉を与えられました。

LiautaudはOne Young Worldの大使でもあります。エール大学で地質学と地球物理学を学ぶ。